



もっと豊かな情報未来へ
アルシー・ソリューション

InterSafe **CATS** Ver5.0 コンフリクト 回避策

2019年3月18日
サービス事業推進部
サービス事業推進課

アルシステムインテグレーション株式会社

Copyright Alps System Integration Co., Ltd. All rights reserved.

- [ウイルスバスターコーポレートエディション XG SP1](#)
- [ウイルスバスター ビジネスセキュリティサービス 6.5](#)
- [ウイルスバスター クラウド Ver.15](#)
- [ノートンセキュリティ](#)
- [Kaspersky Endpoint Security 11 for Windows](#)
- [カスペルスキーインターネットセキュリティ 19](#)
- [McAfee EndpointSecurity 10.6](#)
- [マカフィー リブセーフ 16](#)
- [ESET Internet Security 11](#)
- [ZEROスーパーセキュリティ](#)
- [F SecureSafe 17](#)
- [Windows Intune](#)
- [ライブタイトル](#)
- [Skype for Windows \(デスクトップ版\)](#)
- [Adobe Reader DC](#)
- [Cybozu Desktop 2](#)
- [iCloud/iTunes](#)
- [Office 365 ProPlus\(Office 2016 professional\)](#)
- [OneDrive](#)

[事象]

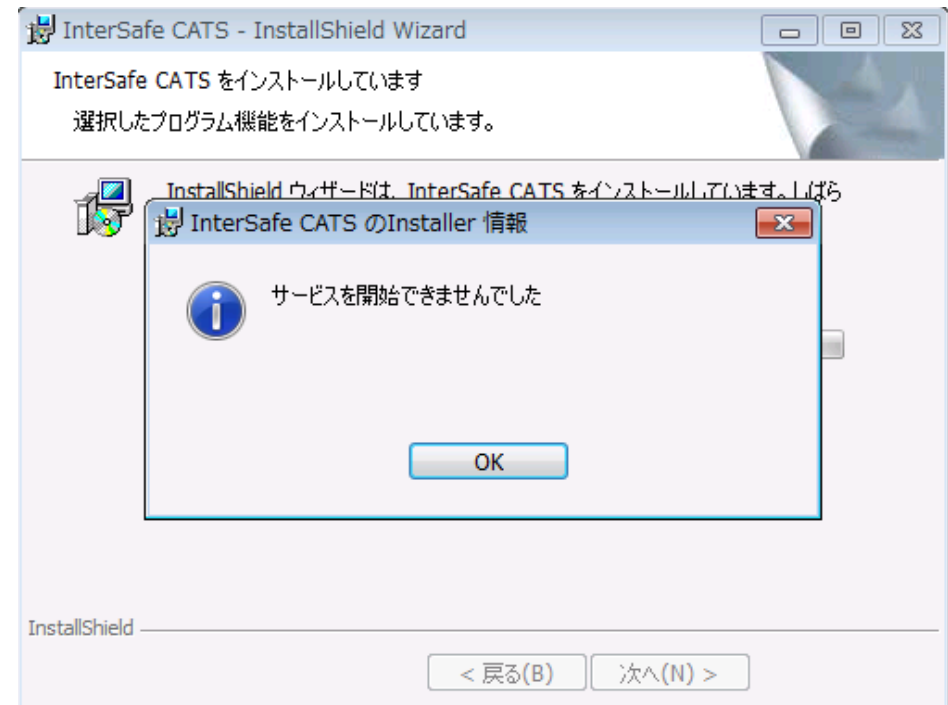
CATSのインストールに失敗する

[発生条件]

- ・ウイルスバスターコーポレートエディションをインストール
- ・32bitOS

[回避策]

ウイルスバスターCorpXGを12.0.5261 SP1にバージョンアップする。



[事象]

ウイルスバスタービジネスセキュリティサービスクライアントのスマートスキャン使用不可となる

[発生条件]

CATSクライアントとウイルスバスタービジネスセキュリティサービス同居時

[回避策]

フィルタリング無効アプリケーションを有効にして無効アプリケーションに以下を登録する
NTRTSCAN

ウイルスバスター ビジネスセキュリティサービス (バージョン6.5)



[事象発生時の画面]

The screenshot shows the Trend Micro Business Security Client interface. A red box highlights a message: "スマートスキャン使用不可" (Smart Scan cannot be used) with the subtext "インターネット接続を確認してください" (Please check your internet connection). Below this, the interface displays scan results for viruses, spyware, and scheduled scans. A status bar at the bottom right, also highlighted with a red box, shows: "ビジネスセキュリティクライアント (オンライン)" (Business Security Client (Online)), "リアルタイム検索 (有効)" (Real-time search (Enabled)), and "スマートスキャン (接続中)" (Smart Scan (Connecting)).

検出項目	検出数
ウイルス/不正プログラム	0
スパイウェア/グレーウェア	0
予約検索	無効
ウイルスパターンファイル	14.681.00

検索

アップデート

2018/11/27 (火) 11:42以降

2018/11/27 (火) 11:42以降

予約検索は無効になっています

前回のアップデート: 2018/12/12 (水) 11:45

TREND MICRO SMART PROTECTION NETWORK

ビジネスセキュリティクライアント (オンライン)
リアルタイム検索 (有効)
スマートスキャン (接続中)

2018/12/12

[事象]

ウイルスバスタークラウドのインストールに失敗する

[発生条件]

CATSクライアントインストール済みの環境

[回避策]

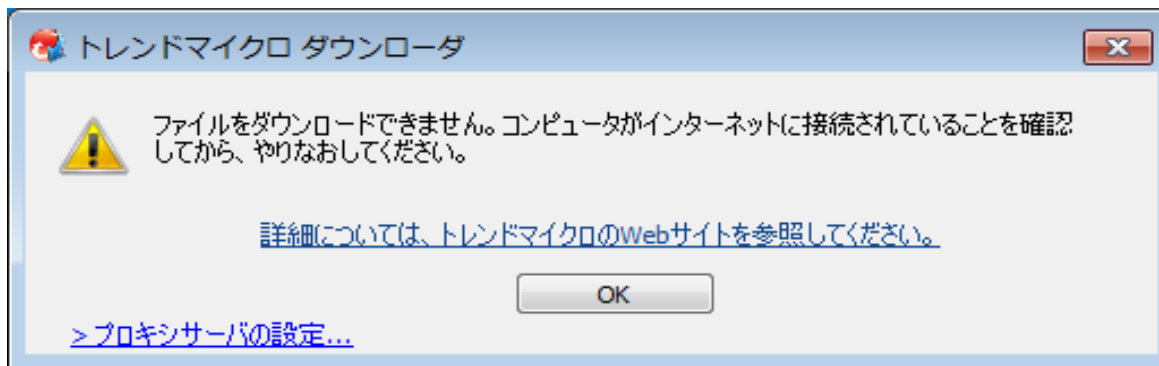
例外URL設定に以下を登録する

登録形式 : ワイルドカード指定URL

カテゴリ : 許可カテゴリ

URL : https://*.trendmicro.com

※「<http://>と<https://>両方に適用します」にチェックあり



[事象 1]

ノートンセキュリティにて「新しいバージョンを確認する」を閲覧できない

[発生条件]

「ITサービス > IT」カテゴリが規制に設定されている

[回避策]

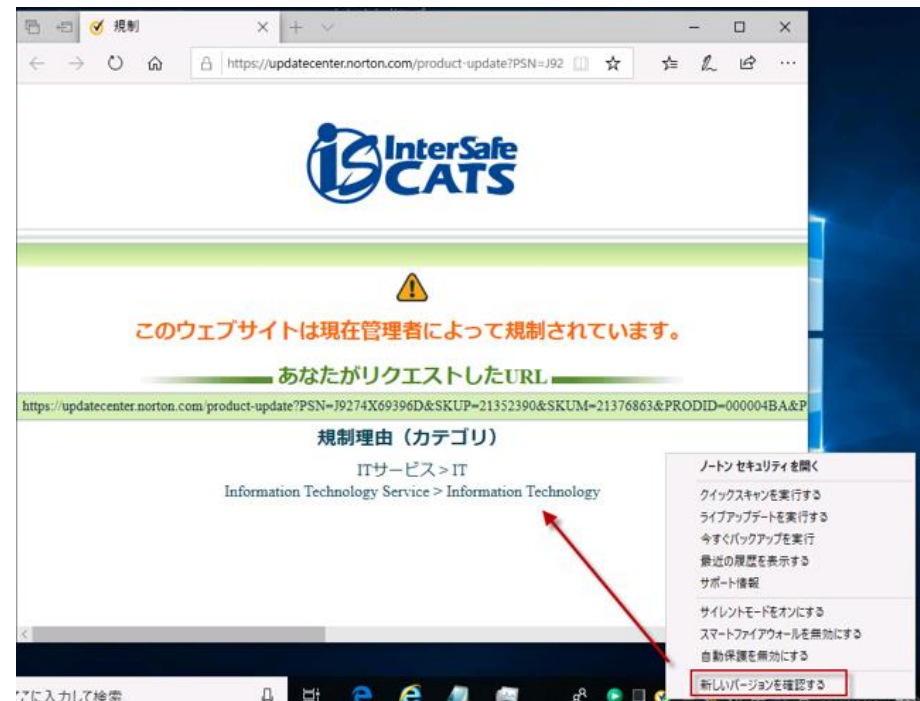
例外URL設定に以下を登録する

登録形式 : ワイルドカード指定URL

カテゴリ : 許可カテゴリ

URL : https://*.norton.com

※「http://とhttps://両方に適用します」
にチェックあり



[事象2]

ノートンセキュリティのインストールに失敗する

[発生条件]

CATSを先にインストールする

[回避策]

フィルタリング無効アプリケーションに以下を登録する

:¥Program Files¥Norton Security¥

※「ファイルパス」を選択

[事象]

カスペルスキーのアクティベーションができない

[発生条件]CATSクライアントとKasperskyEndpointSecurity10同居時

[回避策]

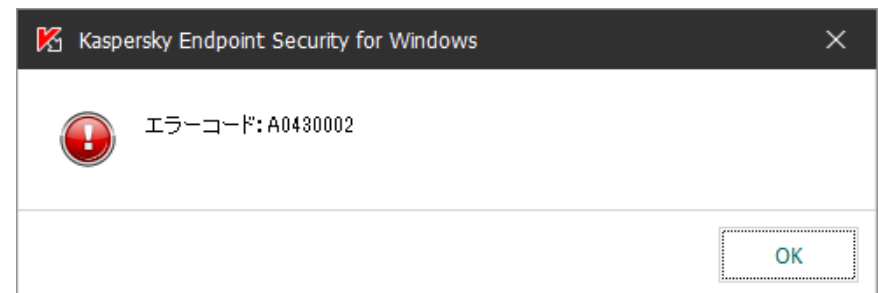
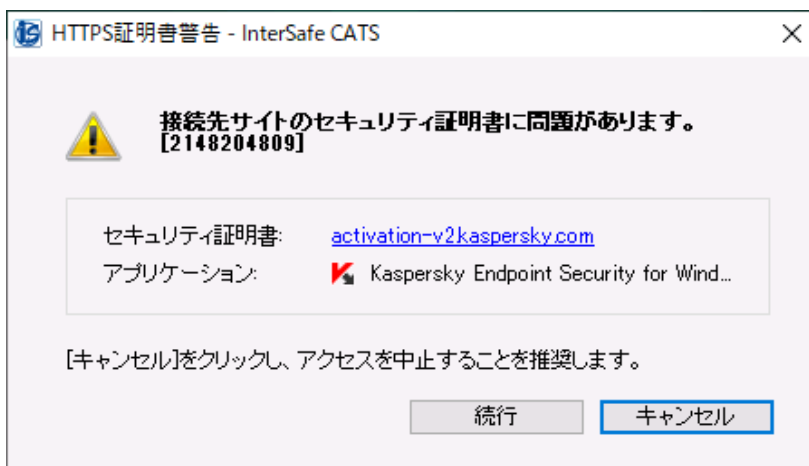
フィルタリング無効アプリケーションに以下を登録

:¥Program Files (x86)¥Kaspersky Lab¥Kaspersky Endpoint Security for Windows¥

※「ファイルパス」を選択

[事象発生時の画面]

アクティベートしようとするると以下の流れでダイアログが表示される



[事象1]

マイカスペルスキーに接続できない

[発生条件]

CATSクライアントとカスペルスキーインターネットセキュリティ19が同居時

[回避策]

以下の設定を行う。

(1) フィルタリング無効アプリケーションに以下を登録

avp

(2) 例外URLに以下を登録

①登録形式 : ワイルドカード指定URL

カテゴリ : 許可カテゴリ

URL : https://*.kaspersky.com

※「http://とhttps://両方に適用します」に
チェックあり

②登録形式 : ワイルドカード指定URL

カテゴリ : 許可カテゴリ

URL : https://*.kaspersky-labs.com

※「http://とhttps://両方に適用します」に
チェックあり



[事象2]

カスペルスキーインターネットセキュリティのアクティベーションに失敗する

[発生条件] CATSクライアントとカスペルスキーインターネットセキュリティ19が同居時

[回避策]

以下の設定を行う。

フィルタリング無効アプリケーションに以下を登録

avp



[事象3]

カスペルスキーインターネットセキュリティのインストール時、不正証明書ダイアログが表示される

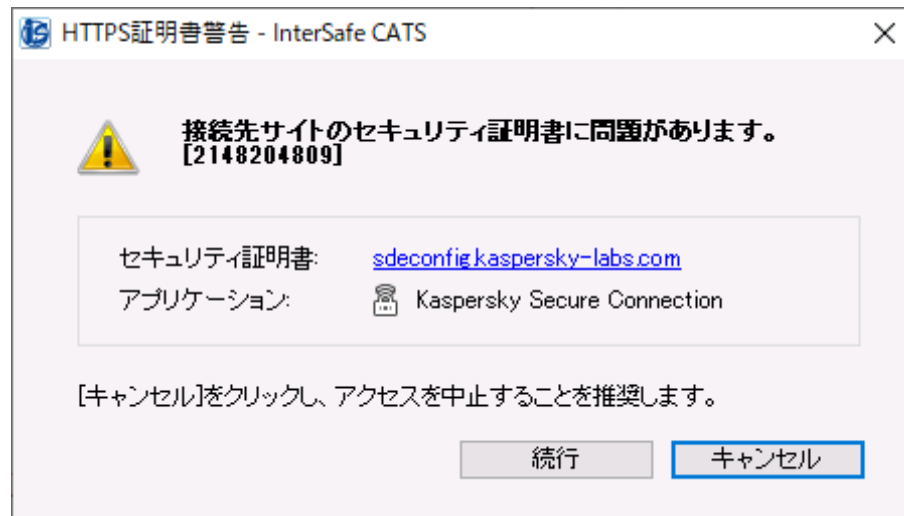
[発生条件]

CATSクライアントを先にインストール
HTTPSデコードが有効

[回避策]

以下の設定を行う。

HTTPSデコード除外ホストに以下を登録する
activation-v2.kaspersky.com
sdeconfig.kaspersky-labs.com



【事象4】

avp.exeが<http://touch.kaspersky.com/>への接続を繰り返し実施する。

【発生条件】

CATSクライアントとカスペルスキーインターネットセキュリティ19が同居時

【回避策】

以下の設定を行う。

フィルタリング無効アプリケーションにカスペルスキーインターネットセキュリティのインストールフォルダ以下を登録

:¥Program Files (x86)¥Kaspersky Lab¥Kaspersky Internet Security 19.0.0¥

※「フォルダ指定」を選択

[事象1]

McAfee Agent ステータスマニターから、[プロパティの収集と送信]、[イベントを送信]、[新しいポリシーの確認]をクリックすると、エラー「ePOサーバに接続できません。」と表示される

[発生条件]

CATSクライアントとMcAfee Endpoint Protection 同居時

[回避策]

HTTPSデコードの除外ホストにMcAfee管理サーバのホスト登録する
*mcafee.com

McAfee Agent モニター

エージェント ステータス

エージェント サービスは現在稼動しています。

コンポーネ...	日付	時間	種類	ステータス
フレームワ...	2018/12/...	19:40:57	エラー	エージェントがイベントを送信できませんでし...
フレームワ...	2018/12/...	19:40:57	エラー	ePO サーバーに接続できません。
フレームワ...	2018/12/...	19:40:53	情報	ePO サーバーに接続しています。
フレームワ...	2018/12/...	19:40:53	情報	エージェントが通信セッションを開始しました。
フレームワ...	2018/12/...	19:40:53	情報	ePO サーバーに 1 イベントをアップロードし...
フレームワ...	2018/12/...	19:40:53	情報	ePO サーバーに EVENT パッケージを送信 ...
フレームワ...	2018/12/...	19:40:53	情報	イベントを送信しています...
フレームワ...	2018/12/...	19:40:53	情報	アップロードするイベントを探しています。
フレームワ...	2018/12/...	19:35:58	エラー	エージェントがイベントを送信できませんでし...
フレームワ...	2018/12/...	19:35:58	エラー	ePO サーバーに接続できません。
フレームワ...	2018/12/...	19:35:53	情報	ePO サーバーに接続しています。
フレームワ...	2018/12/...	19:35:53	情報	エージェントが通信セッションを開始しました。
フレームワ...	2018/12/...	19:35:53	情報	ePO サーバーに 1 イベントをアップロードし...
フレームワ...	2018/12/...	19:35:53	情報	ePO サーバーに EVENT パッケージを送信 ...
フレームワ...	2018/12/...	19:35:53	情報	イベントを送信しています...
フレームワ...	2018/12/...	19:35:53	情報	アップロードするイベントを探しています。
フレームワ...	2018/12/...	19:30:58	エラー	エージェントがイベントを送信できませんでし...
フレームワ...	2018/12/...	19:30:58	エラー	ePO サーバーに接続できません。
フレームワ...	2018/12/...	19:30:54	情報	ePO サーバーに接続しています。

プロパティの収集と送信(O)

イベントを送信(E)

新しいポリシーの確認(H)

ポリシーの施行(N)

エージェントの設定(A)

コンテンツをデスクトップに保存(S)

閉じる(C)

[事象2]

McAfee Endpoint Protectionが通信を行う場合に不正証明書ダイアログが表示される

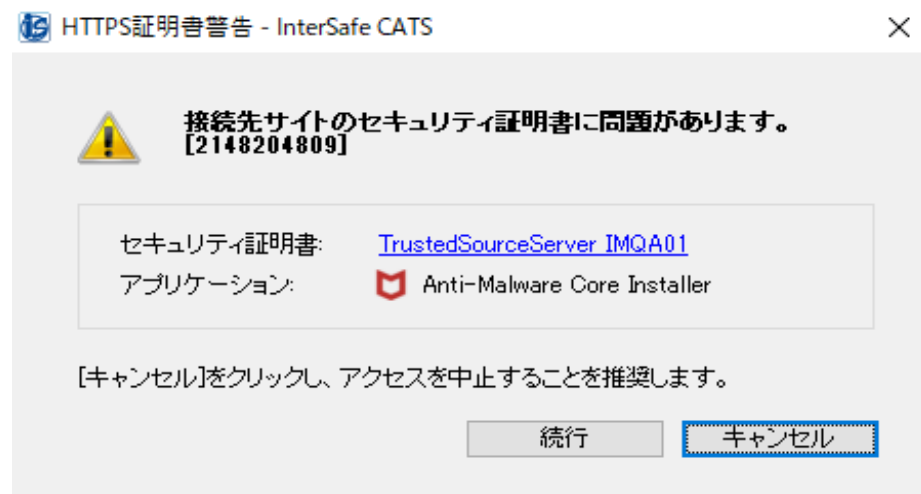
[発生条件]

CATSクライアントとMcAfee Endpoint Protection同居時

[回避策]

HTTPSデコードの除外ホストにHTTPS証明書警告ダイアログ中に表記されている、セキュリティ証明書のアドレスを登録する

trustedsourceserver_imqa01



【事象3】

CATSクライアントインストール後、McAfee Agentをインストールできない

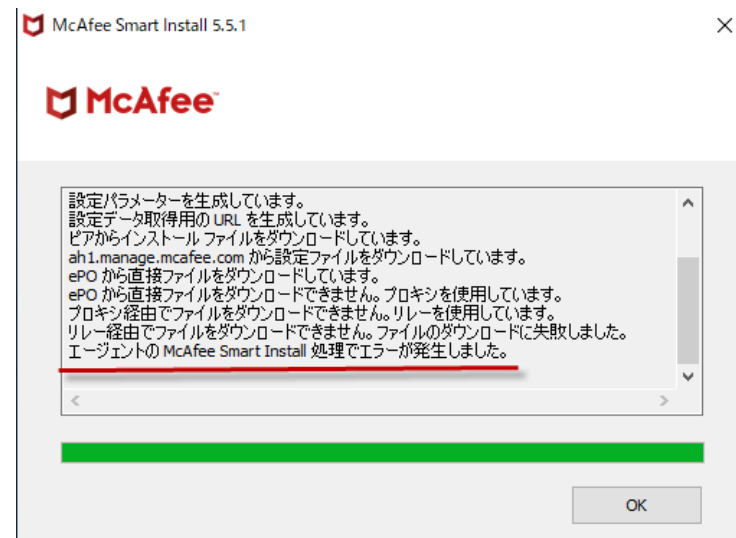
[発生条件]

次の順番でインストールした場合

- 1.CATSクライアント
- 2.McAfee Endpoint Protection

[回避策]以下の2つの対応を行う

- ① フィルタリング無効アプリケーションに以下を登録する
McAfeeSmartInstall
- ② HTTPSデコードの除外ホストにMcAfeeの管理サーバを除外ホストに登録する
*mcafee.com



[事象1]

マカフィーリブセーフのインストール中に不正証明書ダイアログが表示される

[発生条件]

- ・ CATSクライアントインストール後にマカフィーリブセーフをインストール中

[回避策]

HTTPSデコードの除外ホストにHTTPS証明書警告ダイアログ中に表記されている、セキュリティ証明書のアドレスを登録する

trustedsourceserver_imqa01



[事象2]

マカフィーリブセーフのインストールに失敗する

[発生条件]

- ・ CATSクライアントインストール後にマカフィーリブセーフをインストール

[回避策]

例外URLに以下を登録する

登録形式 : ワイルドカード指定URL

カテゴリ : 許可カテゴリ

URL : https://*.mcafee.com

※ 「http://とhttps://両方に適用します」
にチェックあり



[事象]

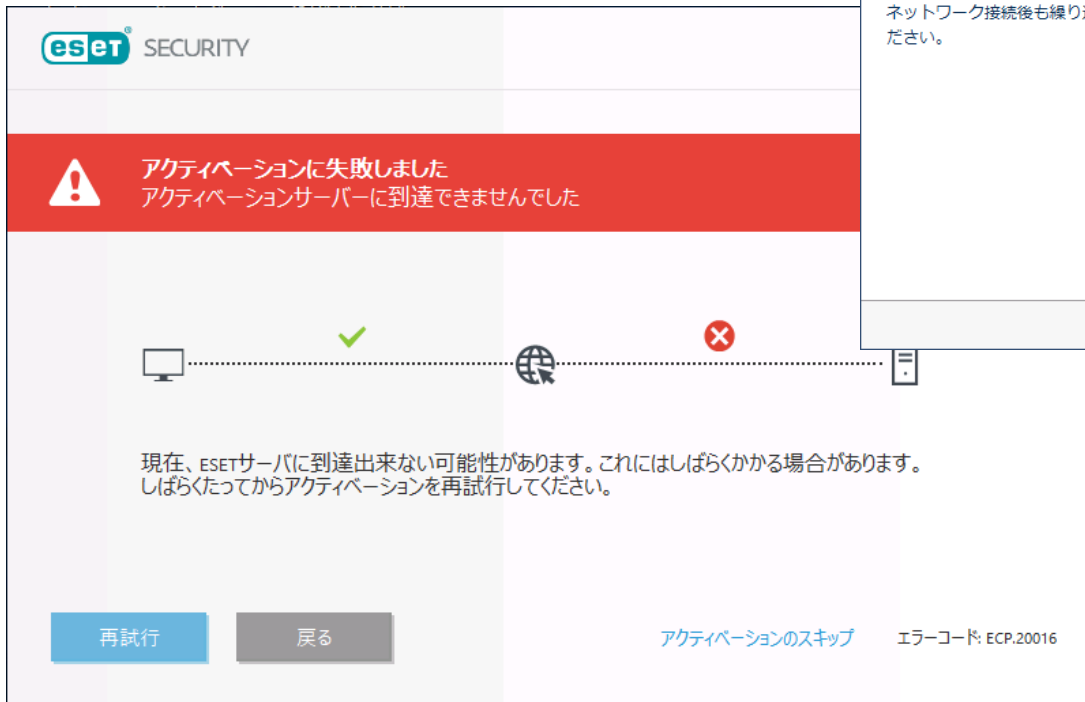
ESET Internet Security のインストールに失敗する

[発生条件]

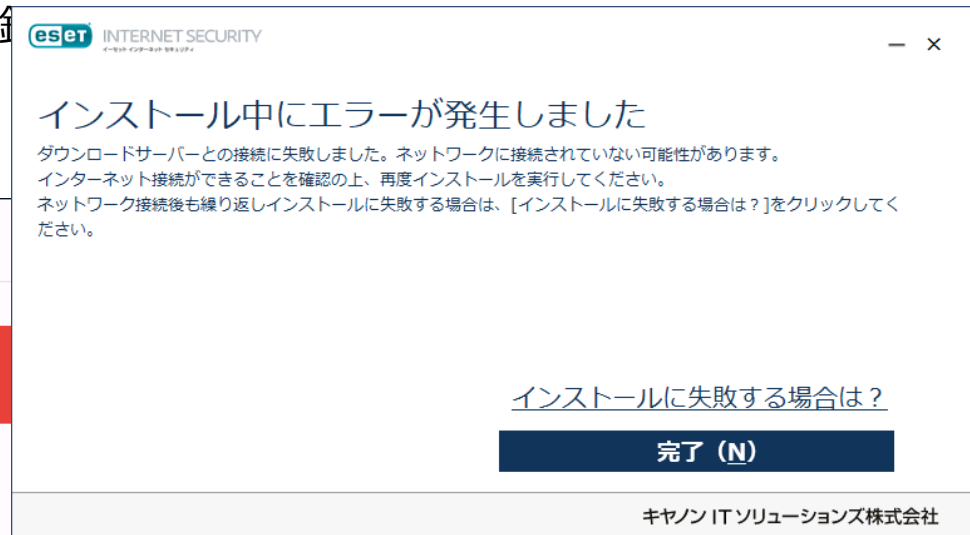
CATSクライアントインストール済みの環境

[回避策] 無効アプリケーションに以下を登録

Setup
eis_nt64_JPN



The screenshot shows the ESET Internet Security activation window. At the top, it says "eset SECURITY". A red banner with a warning icon contains the text: "アクティベーションに失敗しました" (Activation failed) and "アクティベーションサーバーに到達できませんでした" (Could not reach the activation server). Below this, a progress bar shows a computer icon with a green checkmark, a globe icon with a red 'X', and a server icon. The text below the progress bar reads: "現在、ESETサーバに到達出来ない可能性があります。これにはしばらくかかる場合があります。しばらくたってからアクティベーションを再試行してください。" (Currently, there is a possibility that you cannot reach the ESET server. It may take some time. Please try activating again after a while.) At the bottom, there are buttons for "再試行" (Retry), "戻る" (Back), "アクティベーションのスキップ" (Skip activation), and "エラーコード: ECP.20016" (Error code: ECP.20016).



The screenshot shows the ESET Internet Security installation error dialog. The title bar says "eset INTERNET SECURITY". The main text reads: "インストール中にエラーが発生しました" (An error occurred during installation). Below this, it says: "ダウンロードサーバーとの接続に失敗しました。ネットワークに接続されていない可能性があります。インターネット接続ができることを確認の上、再度インストールを実行してください。ネットワーク接続後も繰り返しインストールに失敗する場合は、[インストールに失敗する場合は?]をクリックしてください。" (Connection to the download server failed. There is a possibility that you are not connected to the network. Please confirm that you can connect to the Internet and then try installing again. If you continue to fail to install after network connection, click [What if I fail to install?]). At the bottom right, there is a button labeled "インストールに失敗する場合は?" (What if I fail to install?) and a button labeled "完了 (N)" (Done (N)). The footer of the dialog says "キャノン IT ソリューションズ株式会社" (Canon IT Solutions Co., Ltd.).

製品名	事象	回避策
ソースネクスト スーパーセキュリティ ZERO	ZEROスーパーセキュリティ のマニュアル/Q&A ページが表示されない	無効URL(※)に以下を登録する https://www.sourcenext.com ※無効URLへの登録は、下記設定で行う ・ http://とhttps://両方に適用します」に チェックあり
	ZEROスーパーセキュリティ のアップデートに失敗する	無効アプリケーションに下記を登録する :¥Program Files¥スーパーセキュリティ¥
	ZEROスーパーセキュリティ のインストールに失敗する	下記2つの回避策を両方実施する 1.プロセスを無効アプリケーションに登録 ProductAgentService 2.無効URL(※)に下記を登録 https://www.sourcenext.com ※無効URLへの登録は、下記設定で行う ・ http://とhttps://両方に適用します」に チェックあり
エフセキュア F SecureSafe	F-Secureの機能が使用できない。 1)更新(アップデート) 2)サンプルを送信 3)My F-Secureへのログイン	例外URL設定(※)に下記を登録する https://*.f-secure.com ※例外URLへの登録は、以下の設定で行う ・ 登録形式 : ワイルドカード指定URL ・ カテゴリ : 許可カテゴリ ・ 「http://とhttps://両方に適用します」に チェックあり
	F-Secureがインストールできない	

製品名	事象	回避策
Microsoft Windows Intune	Microsoft Intune Centerの機能が利用できない	<p>下記2つの回避策を両方実施する</p> <ol style="list-style-type: none"> 無効アプリケーションに以下を登録する omsvchost 無効URL(※)に下記を登録 https://portal.manage.microsoft.com https://go.microsoft.com https://login.windows.net https://login.microsoftonline.com https://technet.microsoft.com https://docs.microsoft.com <p>※無効URLへの登録は、以下の設定で行う ・「http://とhttps://両方に適用します」にチェックあり</p>
	Microsoft IntuneのリモートタスクがクライアントPCで実行されない	無効アプリケーションに以下を登録する omsvchost2
	Microsoft Intuneのインストールが行えない	<p>下記の1,2の両方を実施する</p> <ol style="list-style-type: none"> 無効アプリケーションに以下を登録する omsvchost2 HTTPSデコード除外ホストに以下を登録する *manage.microsoft.com

製品名	事象	回避策
Microsoft ライブタイトル	ライブタイトルの機能が使用できない	無効アプリケーションに以下を登録する Windows10の場合 <ul style="list-style-type: none"> ・ WinStore.App ・ Microsoft.Msn.News ・ Microsoft.Msn.Weather Windows8.1の場合 <ul style="list-style-type: none"> ・ WWAHost
Skype for Windows (デスクトップ版)	Skypeにログインできない	無効アプリケーションに以下を登録する skype
	ローカルアカウントでSkypeとCATSクライアント同居時に、Skypeへのログインが行なえなくなる	回避策1： 下記1),2)の2つの対応を行う。 1)無効アプリケーションに以下のアプリを登録する skypeapp.exe skypehost.exe 2)例外URLに下記を登録する https://*.skype.com https://*.live.com ※例外URLへの登録は、以下の設定で行う ・登録形式：ワイルドカード指定URL ・カテゴリ：許可カテゴリ ・「http://とhttps://両方に適用します」にチェックあり 回避策2： 使用PCをMSアカウントに紐付けておく

製品名	事象	回避策
Adobe Reader DC	AdobeAcrobatReader DC/Dcoument Cloud へのサインインに失敗する	無効アプリケーションに以下を登録する AcroRd32
サイボウズ Cybozu Desktop 2	Cybozu Desktopでのログインに失敗する	無効アプリケーションに以下を登録する CybozuDesktop
Apple iTunes/iCloud	iTunes/iCloudにAppleIDでのサインイン時に不正証明書警告が表示される	無効アプリケーションに以下を登録する Itunes icloud
Microsoft Office365	Office365のファイル保存でOneDriveへの保存に失敗する	例外URL (※) に以下を登録する https://*.sharepoint.com https://*.microsoft.com https://*.microsoftonline.com ※例外URLへの登録は、下記設定で行う <ul style="list-style-type: none"> ・登録形式 : ワイルドカード指定URL ・カテゴリ : 許可カテゴリ ・「http://とhttps://両方に適用します」にチェックあり
Microsoft OneDrive	OneDriveへのサインインに失敗する	無効アプリケーションに以下を登録する OneDeive